

郡上市 DX 推進全体方針

デジタル・トランスフォーメーション

01 全体方針の趣旨

新型コロナウイルス感染症への対応などにより、行政のデジタル化を一層推進していく必要性が再認識される中で、国においては「デジタル庁」の創設や、自治体のDX推進に向けた「自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画」(以下「自治体DX推進計画」という。)が策定されるなど、自治体においてもデジタル・トランスフォーメーションの推進に取り組むことが、喫緊の課題となっています。

また、「自治体DX推進手順書」では「相互に関連するDXの取組を総合的かつ効果的に実施し、全庁的にDXを強力に推進していくためには、全体的な方針が決定されている必要がある。全体方針は、広く自治体内で共有されるべきである。」とされています。本市では地域の情報化を推進し、デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進の実効性を高めるために全体方針を策定します。

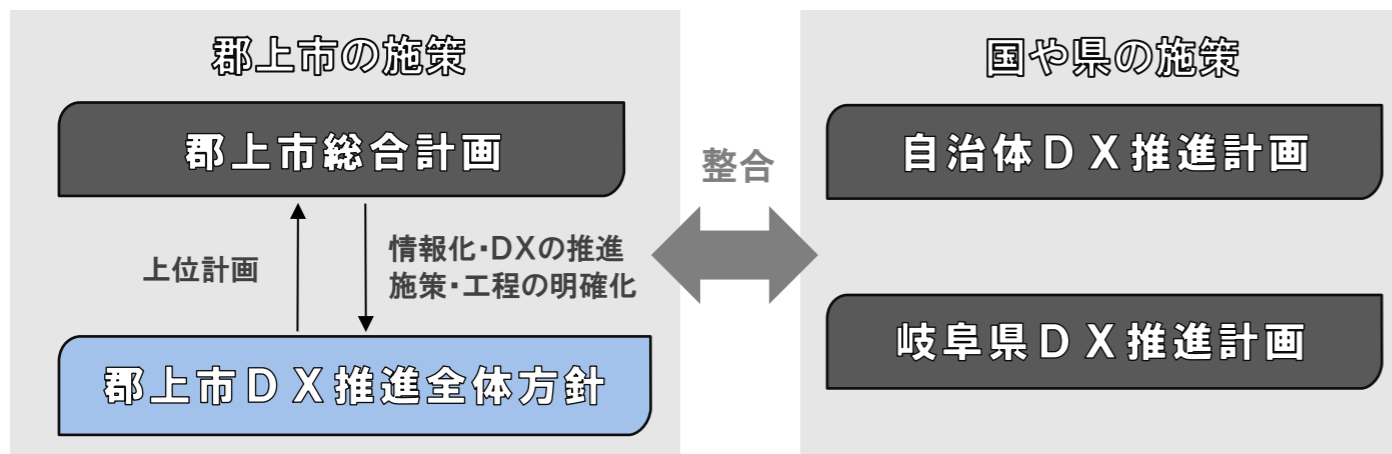
デジタル・トランスフォーメーションとは？

ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること

02 全体方針の位置づけ

●郡上市の各種政策をDXの観点から推進するための全体方針

本方針は、上位計画である「郡上市総合計画」を、地域の情報化及びデジタル・トランスフォーメーション(DX)の観点から推進するための方針として位置づけます。



03 推進期間

●令和5年度から令和12年度まで

本方針の推進にあたっては、国が進める施策との整合・連携を図る必要があることから、終期は「自治体DX推進計画」の期間と併せ令和12年度末までとし、社会情勢や国の動向などの変化に応じ、適宜見直しを行います。

04 郡上市の現況

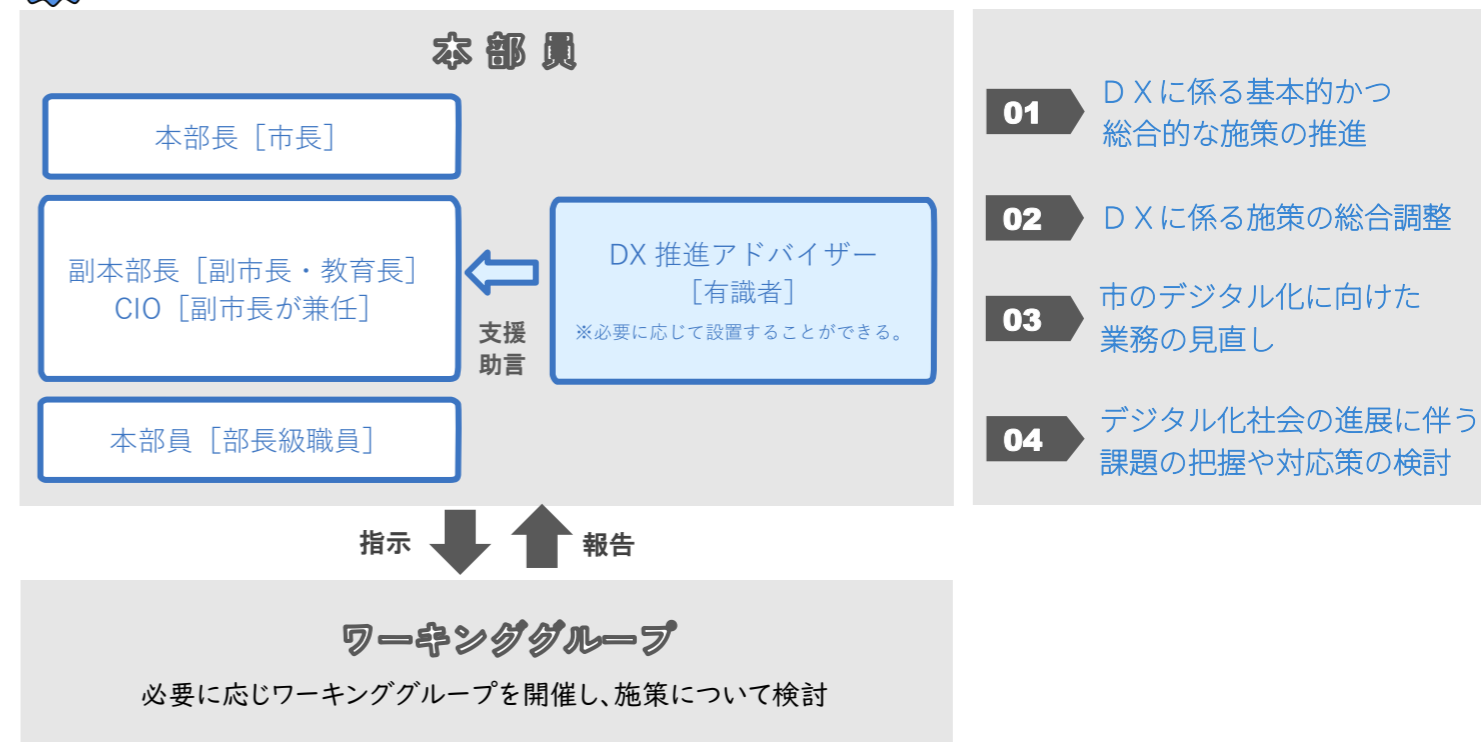
岐阜県中央に位置する郡上市は、市域の90%が森林の中山間地域です。人口38,761人(令和5年4月1日現在)に対し高齢化率は37.5%と高く、人口減少が進む中、生活利便性の維持向上が喫緊の課題です。

このため、デジタル技術を活用した業務効率化と生産性向上を図り、距離や時間の制約にとらわれない住民サービスを提供することで、持続可能な地域社会の実現を目指します。具体的には、行政手続のオンライン化、ワンストップ窓口整備、データに基づく施策最適化、災害情報の迅速化、ICT人材育成を推進します。

財政健全化や地域資源活用も視野に入れた長期ロードマップのもと、方針と目標を共有し、地域の安定と持続性を確保するDX施策を強力に展開します。



05 推進体制



01 自治体フロントヤード改革の推進

公金収納における eL-QR の活用

マイナンバーカードの取得支援・利用の推進



- ▶ コンビニ交付(R4 導入)
- ▶ 庁舎マルチコピー機 (R8 検討)



- マイナンバーカード利用の推進
- ▶ 図書利用カードとしての利用 (R6 導入)
- ▶ マイナンバーカードによるオンライン申請の本人確認 (R6 導入)



<公金収納のDX>

- ▶ キャッシュレス決済 (検討中)
- ▶ eL-QRによる公金収納 (R8 予定)



- ▶ オンライン申請システム (R4 導入)
- ▶ オンライン決済システム (R7 導入)



情報発信アプリ (H27 導入)
(R8 更新予定)
情報発信 SMS (R7 導入)



窓口のDX

- ▶ 書かない窓口システム(R8 導入予定)
- ▶ 番号発券機・番号表示 (R8 導入予定)
- ▶ 券面情報読取機 (R7 導入)

02

地域社会のデジタル化



<商工観光のDX>

- ▶ デジタルマーケティングの推進(R2~)



<農林業のDX>

- ▶ スマート農業の推進 (R5~)
- ▶ スマート林業の推進 (R5~)



<福祉のDX>

- ▶ 子育て情報の提供 (H29~)
- ▶ 介護認定業務のDX化 (R6~)



<教育のDX>

- ▶ ギガスクール構想 (R3~)



<医療のDX>

- ▶ オンライン診療等 (R5~)



<デジタルデバインド対策>

- ▶ スマホ教室 (R4~)

01

市民生活のDX

誰もが安心でき、
便利さを実感できる暮らしの実現

ICTで輝き、
健やかに
暮らせるまち 郡上

02

地域のDX

にぎわいと活力あふれる
地域社会の実現

03

行政のDX

持続可能な地域運営と
公共サービスの
最適化の実現

03

地方公共団体情報システムの標準化

「国・地方デジタル共通基盤の整備・

運用に関する基本方針」に基づく

共通化等の推進

セキュリティ対策の徹底

自治体のAIの利用推進

テレワークの推進



- ▶ オンライン会議システム (R2 導入)



- ▶ ビジネスチャット (R5 導入)



- ▶ フリーアドレスオフィス (R6 一部導入)



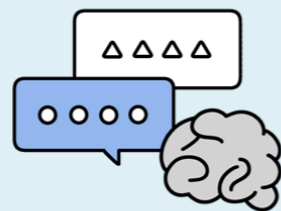
- <業務の自動化>
- ▶ RPA (R3 導入)



- <AIによる文字認識機能>
- ▶ AI-OCRシステム (R3 導入)



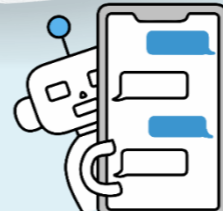
- ▶ テレワーク (R3 導入)



- ▶ 生成AI (R5 導入)



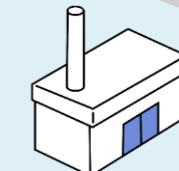
- ▶ ペーパーレス会議システム (R4 導入)
- ▶ 業務用端末の無線 LAN 化 (R7 実施)



- ▶ AIチャットボット (検討中)



- ▶ 電子契約システム (R6 導入)
- ▶ 電子保証システム (R6 導入)



- ▶ 斎場予約システム (R6 導入)



- ▶ 公共施設予約システム (R6 導入)



- ▶ クラウド型総合システムの導入 (R8 一部導入)

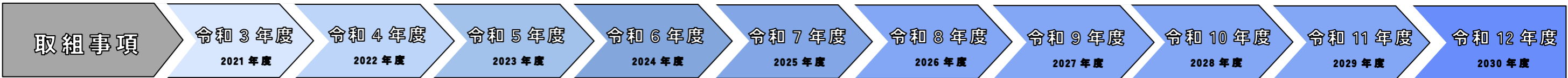


- ▶ 情報システムの標準化 (R8 移行)
- ▶ 共通化対象の共通化の推進 (推進中)



1 市民生活のDX





2 地域のDX

地域社会のデジタル化

福祉のDX

子育て支援サイトでの子育て情報の提供

農林業のDX

介護認定業務のDX化

スマート農業の推進

スマート林業の推進

商工観光のDX

市独自キャッシュレス決済システムの導入

デジタルを活用した顧客情報の蓄積・分析・活用（デジタルマーケティング）

教育のDX

高速ネットワーク環境の整備及び児童生徒一人一台端末の整備（ギガスクール構想）

医療のDX

オンライン診療をはじめとする医療分野のDXの推進

デジタル
デバイド対策

スマホ教室開催による高齢者のデジタル技術向上、デジタルデバイドの解消

3 行政のDX

BPRの取組み

業務の見直し

地方公共団体
情報システムの
標準化等

特定移行支援システムにおける標準準拠システムへの移行

「国・地方デジ
タル共通基盤の
整備・運用に関
する基本方針」
に基づく共通化
等の推進

共通化対象に係る共通化の推進

セキュリティ
対策の徹底

国のガイドラインに基づくセキュリティポリシーの見直し、研修の実施など

サイバーセキュリティ対策方針の策定



取組事項

3 行政のDX

DX関連ツールの活用(AI・RPA等)

- AI-OCR
- RPAシステム
- AI議事録作成システム
- 生成AI
- ビジネスチャット
- AIチャットボット
- ペーパーレス会議システム
- オンライン会議
- 電子契約システム
- 電子保証システム
- 公共施設予約システム
- クラウド型総合システム



用語解説

A	AI-OCR AI 技術を活用した光学文字認識システム。手書き文字や印刷された文字を高精度でデジタルデータに変換するもの。
B	BPR 業務プロセス再構築（Business Process Re-engineering）の略。業務の効率化や生産性向上のために、既存の業務プロセスを根本から見直し再設計すること。
C	CIO 最高情報責任者（Chief Information Officer）の略で、組織の情報戦略を統括する役職のこと。
D	DX デジタル・トランスフォーメーション（Digital Transformation）の略。デジタル技術を活用して、組織や社会の在り方を変革すること。
E	eL-QR 地方税ポータルシステムの呼称。地方税の電子申告や電子納税などをオンラインで行えるシステムのこと。
G	GIGA スクール構想 多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、子どもたち一人ひとりに公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現するため、児童に一人一台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することを目標とする文部科学省の計画
I	ICT 情報通信技術（Information and Communication Technology）の略。情報処理や通信に関する技術の総称
R	RPA ロボティック・プロセス・オートメーション（Robotic Process Automation）の略。定型的な業務プロセスを自動化するソフトウェアのこと。

用語解説

あ	オンライン診療 スマートフォンやパソコンのビデオ通話機能等を活用し、医療機関に対面で受診に行かなくても医師の診察や薬の処方等が受けられる受診方法のこと。
か	ガバメントクラウド 政府が整備するクラウドサービスのこと。自治体の情報システムの標準化・共通化を推進するためのプラットフォームとなる。
	キャッシュレス決済 現金を使わずに支払いを行う方法のこと。クレジットカード、電子マネー、二次元コード決済などが含まれる。
	クラウド型総合システム メールやドライブ、ドキュメント等を統合したクラウド型グループウェアで、場所を選ばずリアルタイムの共同作業が可能。強固なセキュリティと AI 活用により組織の生産性を最大化させることが期待されるシステム。
	コンビニ交付 コンビニエンスストアに設置された端末で、住民票の写しや印鑑登録証明書などの各種証明書を取得できるサービスのこと。
さ	スマート農業 ICT やロボット技術を活用して、省力化や高品質生産を実現する新たな農業のこと。
	スマート林業 ICT やドローンなどの先端技術を活用して、林業の効率化や安全性向上を図る取り組みのこと。
	生成 AI さまざまなコンテンツを新たに生み出す人工知能（AI）のこと。

用語解説

さ	<p>セキュリティポリシー 組織の情報セキュリティに関する基本的な方針や行動指針を定めた文書のこと。</p>
た	<p>デジタルデバイド 情報通信技術の利用機会や活用能力の格差によって生じる、社会的な不平等のこと。</p>
	<p>デジタルマーケティング デジタル技術やオンラインプラットフォームを活用した市場調査、販売促進、顧客管理などのマーケティング活動のこと。</p>
	<p>テレワーク 情報通信技術を活用し、時間や場所の制約を受けずに働く柔軟な働き方</p>
は	<p>ビジネスチャット 主に業務連絡やビジネス上のコミュニケーションによる利用が想定された、複数人がリアルタイムで文字入力による会話のできるサービスやツールのこと。</p>
	<p>フリーアドレスオフィス 固定の席を持たず、その日の業務や状況に応じて自由に席を選んで仕事をする形態のオフィス</p>
	<p>フロントヤード改革 行政サービスの窓口業務（フロントヤード）を改善し、市民の利便性を向上させる取り組みのこと。</p>
	<p>ペーパーレス 紙の使用を極力減らし、文書や情報をデジタル化して管理すること。</p>